



あけと和枝

市議会報告

あと一歩です！費用弁償の廃止

あけと和枝が条例提案

様変わりした議会

去る4月のいっせい地方選挙で、費用弁償の廃止を公約のひとつに掲げ市民に判断を委ねました。

改選後の5月臨時会、議長・副議長選挙では、費用弁償廃止に言及する議員が議長に選出されたこともあり、6月議会に再度、費用弁償廃止条例を提案しました。

結果として今年2月議会とは様変わりして、共産党のほか新潟クラブ、市民クラブ、無所属の合計25名が賛成しました。議会全体56名の過半数にあと3名まで迫ることができました。

「費用弁償温存条例？」

昨年12月議会に、議員報酬の二重取りと批判の強い「費用弁償廃止条例」を提案しました。しかし他の会派の反対で実現しませんでした。

他会派は1日5千円支給されている費用弁償を、自宅からの距離に応じて、1千円・2千円・3千円を支給するという「費用弁償温存条例」を今年2月議会に成立させました。

市民の世論を背景に

今回反対した会派は、「引き下げたばかりなので、1年くらい経過してから廃止すべき」、などと言いつつ、引き続き廃止できるような力を尽くします。

医療費の減免が改善

医療費の支払いに困っている人が多くおられます。これまで新潟市では、国民健康保険料を滞納している場合、医療費の減免制度を受けられませんでした。

繰り返し、議会で取り上げてきた結果、国保料の滞納があっても医療費の減免が、今年4月にさかのぼって適用することになりました。

なお、所得基準は今まで通りで、生活保護基準の110%以下は免除、110%以上120%以下は減額となります。



新潟市地域防災計画

原発災害対策を盛り込むべき

原発から半径80キロ圏内の避難対策は世界の常識

新潟市は、柏崎・刈羽原発から40キロ〜80キロ圏内に位置します。さらに年間に吹く風は、柏崎方面からが最も多いというデータがあります。

「地域防災計画」の見直しにあたり、新潟市としても原発災害対策は必要ではないか。また、新潟市でも独自に各区に放射線測定器を設置することを、6月議会で党市議員団は一般質問で取り上げました。

「原子力防災のあり方検討していく」と答弁

市長は、「今回の福島原発事故では、国が想定している『防護対策を重点的に充実すべき地域の範囲』を大きく上回る範囲に被害が拡大している。より一層の市民の安心安全を確保するため、原子力防災のあり方について検討していく。

また、各区における放射線情報を提供するため、様々な場所で測定可能な可搬型の測定機器を購入する」と答弁しました。

安心・安全のまちづくりをすすめる上で、大津波などを含む総合的な見直しが必要で、ご意見をお寄せ下さい。



地域づくりの拠点

公民館の有料化は反対

篠田市長は事業仕分けの一環として、公民館の有料化を打ち出しました。6月議会文教経済委員会に「公民館使用料等の制度統一について」という報告がありました。

新潟市は合併後、使用料がバラバラなので、統一する必要があるとし、その際、受益者負担の原則に立って有料化するとうものです。

異論続出 西区自治協議会

公民館使用料状況	
●無料 14 館	旧新潟市 11 館、味方、月潟、中之口
●有料 6 館	豊栄、亀田、横越、新津、白根、巻
●減免により実質無料 4 館	小須戸、岩室、西川、湯東



6月27日開催の西区自治協議会では、有料化の報告に、以下の意見が出されました。

「報告事項とされているが、自治協議会で出された意見はどう反映されるのか。」

「自治協議会への説明をもつて市民の意見を聞いたという事にはならない。もつと意見交換が出来るようにすべき。」

「制度統一といっても、無料化に統一する考えもある。利用の状況によっては、負担も少なくなく、地域の活性化のためには、いろんな団体が活動できていることが重要であり有料化には反対。」

「本来、社会教育施設は無料であるべき。」

同協議会では、今回市が回答できなかった部分も含め、今後部会で説明・協議していくことになりました。

9月議会 有料化条例提案か？

公民館はもともと設置目的として「学ぶ権利を保障する場、地域づくりの拠点」ということが重要な柱でした。この趣旨を考えるなら有料化はとうてい認められません。

しかも9月議会でも条例提案を行うとしながら、その前に、公民館利用団体などに説明をするといっています。

公民館を利用する各団体構成員はじめ多くの市民から意見や要望を聞いていねいに聞くという時間が保障されるとは思えません。拙速な条例提案はやめるべきです。

みなさんのご意見をお寄せください。

黒埼総合体育館に 洋式トイレの設置を

7月3日、黒埼地区福祉レクレーション大会が開催されました。

その時、民生委員から高齢者も今日参加しているが、洋式トイレが無く困ると、その場にいた担当職員に直訴。一般の人が使うトイレは、すべて和式。

翌日、私からもスポーツ振興課に早急に設置するようお願いしました。

東日本大震災 党議員団による被災地支援・調査活動

支援物資など、ありがとうございました。

詳細は次号で



釜石市内の仮設住宅に物品を搬入



大津波で流され廃墟と化した大槌町

この「あけと便り」は政務調査費を活用しています